

【格付け維持/新規格付け】 森林総合研究所

発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]
第2回森林総合研究所債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

農林水産省所管の独立行政法人。官製談合などが問題視され2008年4月1日付で廃止された緑資源機構の水源林造成事業など主要事業に係る債権債務を経過措置法人として一時的に承継している。国は2010年4月にも、特別会計で運営している国有林野事業の一部を移管して新しい独立行政法人を設立する予定で、水源林造成事業はその独立行政法人に移管する方針である。ただ2009年6月時点で法案や詳細な制度設計は明らかになっておらず、格付けには新独立行政法人への主要事業の移管の影響を織り込んでいない。

森林総合研究所の本来業務を行う研究・育種勘定、旧緑資源機構から承継した水源林勘定・特定地域整備等勘定を持つ。水源林勘定で手がける水源林造成事業は水源を涵養し、国土の保全にも寄与するなど政策上の重要性が高い。研究・育種勘定は経費の大半を運営費交付金で賄っているうえ、資産や債務の規模が小さく、格付けに与える影響は限定的である。格付けの方向性は安定的としているが、新独立行政法人への主要事業移管についての制度設計が明らかになった時点で格付けを見直す方針。

なお、債券で調達した資金は水源林造成事業、特定中山間整備保全事業、農用地総合整備事業で使われている。いまのところ新独立行政法人には水源林造成事業のみ引き継がれ、特定中山間整備保全事業、農用地総合整備事業は森林総合研究所が引き続き実施する可能性が高い。新独立行政法人発足時に二つの法人間で債権債務がどのように帰属するのかという点も注視していく。

当該格付けに適用した主要な格付方法は「政府系機関の格付けの考え方」である。この格付方法は、格付けを行うにあたり考慮したその他の格付方法とともに下記のウェブサイトに掲載している。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/rating/rating/methodology.html>

【格付対象】

発行者：森林総合研究所

名称	格付け	格付けの方向性		
発行体格付け	AA (維持)	安定的		
名称	発行総額 (百万円)	発行日	償還日	格付け
第1回緑資源債券	4,000	2002年11月26日	2012年9月25日	AA (維持)
第2回緑資源債券	5,000	2003年7月10日	2013年6月20日	AA (維持)
第3回緑資源債券	6,600	2004年10月22日	2014年9月25日	AA (維持)
第4回緑資源債券	6,600	2005年10月21日	2015年9月25日	AA (維持)
第5回緑資源債券	6,300	2006年10月18日	2016年9月23日	AA (維持)
第6回緑資源債券	5,300	2008年2月26日	2018年2月26日	AA (維持)
第1回森林総合研究所債券	4,900	2008年12月15日	2018年12月20日	AA (維持)

〈新規格付対象〉

名 称	第 2 回森林総合研究所債券
発行額	47 億円
発行日	2009 年 7 月 2 日
償還日	2019 年 6 月 20 日
表面利率	1.70%
格付け	A A (新規)
受託会社	みずほコーポレート銀行
担保	一般担保付
備 考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、 独立行政法人森林総合研究所法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付けは、発行体が負うすべての金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見である。発行体格付けは、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務等の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。